

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	語り継ぐ、歌い継ぐ ～歌人「金田千鶴」の生きた道～	
事業主体 (連絡先)	演劇集団「演劇宿」 0265-23-3552	
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,095,225 円 (うち支援金: 861,000 円)	

事業内容

夭折した泰阜村のアララギ派歌人「金田千鶴」を演劇や歌を通して次代へ語り継ぎ、地域への誇りと郷土愛を育むことを目的に実施。

1. 千鶴を語り継ぐ

千鶴の生涯を描いた舞台『翔ぶ！～金田千鶴の生きた道～』を再構成し、千鶴のふるさと泰阜村で、公募による村民や子どもたちと共に上演した。

(泰阜プレ公演 7月15日、泰阜本公演 10月28日、飯田公演 11月19日)

2. 千鶴を歌い継ぐ

劇中歌を誰もが歌えるピアノ伴奏版に編曲し発表した。

3. プロによる指導(上記「1」「2」の指導)

講師：ふじたあさや(劇作家・演出家)、吉岡しげ美(作曲家)



【プレ公演の様子】

【目標・ねらい】

- ①金田千鶴を知ること、地域への誇りと郷土愛を育む
- ②次代を担う子どもや地域住民が千鶴を身近に感じ、自ら語り継ぐ
- ③地域の演劇文化の向上
- ④地域や団体、世代を超えた交流

事業効果

①千鶴を語り継ぐ

次代を担う子どもたちへ伝わることを意識した芝居によって、千鶴の作品や世界観をより分かりやすく多くの方に紹介することができた。また、村民や子どもたちが芝居に参加することで、より多くの地域住民の興味関心が高まり、地域への誇りと郷土愛が育まれたことを実感している。

②千鶴を歌い継ぐ

誰もが気軽に歌えることで、日常的に千鶴の短歌を身近に感じてもらえるようになった。また、村民自らが次代へ語り継いでいこうという機運の高まりを実感している。

③プロの指導により、地域の演劇文化の向上、振興へ繋がった。また、地域や団体、世代を超えた交流が生まれた。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・郷土の先達に対する興味関心を高めることができ、地域への誇りと郷土愛を育むことができた。
- ・歌を通して、地域住民が千鶴を身近に感じ、自ら次代へ語り継いでいくことができるようになった。

今後の取り組み

・「芝居を地域の中高生にもっと観てもらいたい」という声も寄せられている。引き続き次代へ語り継ぐ活動を地域と連携を図りながら組んでいきたい。また、いずれは泰阜村の子どもたちが主体となり、芝居を上演できるように展開していきたい。

・郷土の先達を広く知ってもらうために、歌を様々な場面で歌うだけでなく、飯田下伊那の合唱団や子どもたちが歌えるよう楽譜を提供し、地域の歌として地域全体へ広げていきたい。

・今回の取り組みにより、3月10日に神奈川県で当芝居を上演する機会が得られ、地域を越えてより広く多くの人々に千鶴を知ってもらうことができた。地域外へも発信することで、より大きな誇りと郷土愛に繋がることを実感したことから、地域外への展開にも取り組んでいきたい。